

# LEDZARD グリルイルミネーション 取付け・取扱い説明書

## TOYOTA RAV4

この度は、お買い上げいただきまして、まことにありがとうございました。  
本書はリ・ザードグリルイルミネーションの取扱い、及び取付け作業について記載してあります。  
取付け前には本書を必ずお読みいただき、正しい取付けを行って下さい。  
本説明書に記載されている分解方法、イラスト(画像)、及び作業方法はあくまでも一例です。  
車両ごとに脱着方法、取付け方法が異なりますのでお取付けの際はお車の整備要領書等をご確認の上  
車両に適した手順で作業を行って下さい。

### 安全に関する表示

この説明書の中で使用されている記号は、次のようになっています。

**警告**、**注意**、**注記**、**アドバイス** のところは、とくにしっかりお読み下さい。

<b>警告</b>	取付け・取扱い方法を誤った、または守らなかった場合、死亡または重大な傷害につながるおそれがある内容です。
<b>注意</b>	取付け・取扱い方法を誤った、または守らなかった場合、傷害につながるおそれがある内容です。
<b>注記</b>	取付け・取扱い方法を誤った、または守らなかった場合、物的損害につながるおそれがある内容です。
<b>アドバイス</b>	この用品のために守っていただきたいこと、または知っておくと便利な内容です。

### 適用車種および適用年式

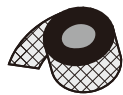
### RAV4 専用品

	ガソリン車(2WD/4WD)	ハイブリッド車(2WD/4WD)	PHV車
年式	2019.04～現行車	2019.04～2021.11	2020.06～2021.11
型式	MXAA52, MXAA54 ※アドベンチャーグレードは不可	AXAH52, AXAH54 ※アドベンチャーグレードは不可	AXAP54

### 推奨準備工具



●樹脂ペナ



●養生テープ



●ビニールテープ



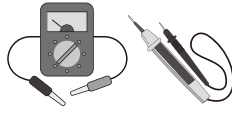
●パーツクリーナー



●ウエス



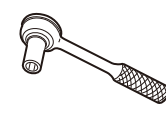
●ペンチ



●検電器



●ニッパー



●ソケットレンチ(10mm)



●メガネレンチ

### 取付け準備作業

1. 取付け作業は、安全な場所に車を駐車させ、パーキングブレーキを確実に操作して下さい。
2. 取付け作業は、必ずエンジンを停止して行って下さい。
3. 取付け作業の前に、必ずバッテリーの(-)側コードを外して下さい。また(-)側コードは(+ )側コードと接触しないようにして下さい。
4. 構成部品及び部品数量が取付け説明書通りになっているか、また不良部品の混在等はないかを確認して下さい。
5. オーディオ等の設定をメモしておく、後の調整がスムーズに行えます。

### 取扱い方法

1. 車両のイグニッションスイッチに連動して点灯/消灯します。

本製品はドレスアップを目的に  
製作されたLED製品です

取付け動画は  
こちらから



## 完成図全体像



## 構成部品

※部品が全てあるか確認して下さい。


<p>運転席側灯体 ×1</p>	<p>助手席側灯体 ×1</p>	<p>電源ハーネス ×1</p>
<p>インシュロック ×8</p>	<p>コネクタ ×2</p>	<p>保証書 ×1</p>

# 取付け手順



## ①グリルモールの取外し

グリルモールは画像Aのように3箇所の差し込みスナップ(ツメ)と1本のネジでバンパーに固定されています。

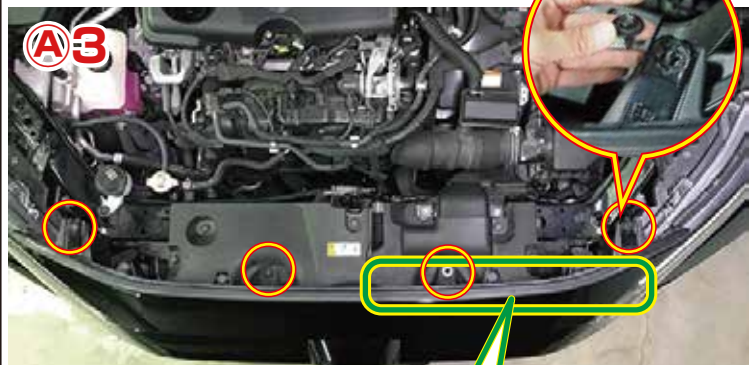
画像A2のようにバンパーに養生テープ等を貼付し、グリルモールの取外し、本品を取付ける際にバンパーに傷がつかないように保護して下さい。

画像A3エンジンルーム内にある  印部分4箇所の六角頭ネジを外します。

画像A4は、画像A3の「緑で囲まれたグリルモール部分」を拡大した画像です。  
※上から覗き込んでいる様子です



画像A4を参照にエンジンルーム側から  の部分のネジを外し、画像A4の  部分にあるスナップ(ツメ)をバンパー穴に入れ込み、バンパーからグリルモールを取外して下さい。

同様の手順で反対側のグリルモールも外します。



## ②グリルイルミネーションの装着

取外したグリルモールの箇所に本品を取付けます。  
取付け時のA3画像を参考にしてスナップが入る穴やネジ止め位置を確認しながら本品をしっかりとはめ込んで下さい。  
本品は運転席側用と助手席側用がありますので、間違えないように取付けを行って下さい。

本品から出ているハーネスを、画像B「」のようにヘッドライトとの隙間に通します。  
この時、画像B2「」を参考に、ハーネスが余らないようしっかりとエンジンルーム内に引き込んで下さい。

### 注記

- ※端子でヘッドライトや車体に傷を付けない様に注意して下さい。
- ※画像B2を参考に、パーツとの間にハーネスが噛み込まない様に十分注意して下さい。

反対側も同じように取付けます。



### ③コネクタの接続

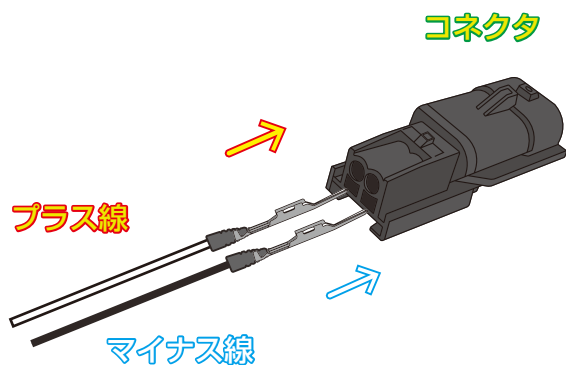
本品から出ているハーネスを付属のコネクタへ差し込みます。

◎図を参照にプラス線とマイナス線を間違えないように差し込んで下さい。

その際に「カチッ」とかみ合う感触の位置まで差し込んで下さい。

同様の手順で反対側のハーネスもコネクタに差し込んで下さい。

◎

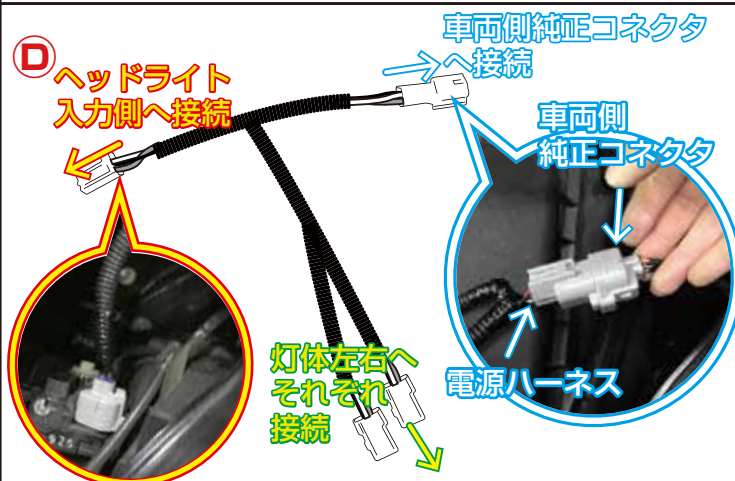


### ④電源ハーネス接続

◎の画像と◎2の画像を参考に、  
本製品付属ハーネス（電源ハーネス）を  
ヘッドライトの電源コネクタ(グレー)に割込みして接続する。

※カチッとロックした音がするまでしっかり挿し込んで下さい。

◎



◎の画像と◎2の画像を参考に、  
本製品付属の電源ハーネスを  
ヘッドライトの電源コネクタ(グレー)に割込みして接続する。

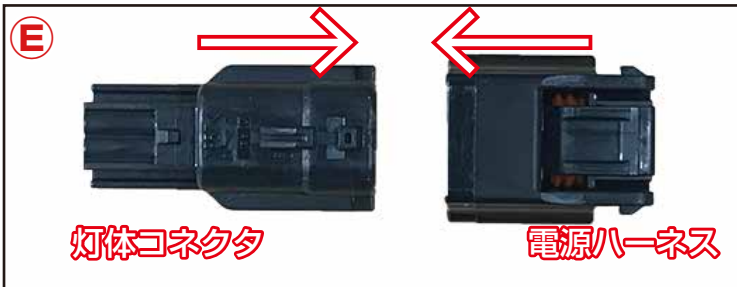


### ⑤灯体コネクタと電源ハーネスを接続する

画像⑤を参考に、画像④で接続した灯体コネクタと電源ハーネスを、カチッとロックした音がするまでしっかり押し込んで下さい。

接続が終わったら点灯チェックを行い、本製品が正常に動作するか、また車両側がすべて正常な状態であることを確認します。

※点灯チェック・車両や本製品の動作確認は必ず行い、すべて正常な状態であることを確認してください。



### ⑥電源ハーネスを固定する。

動作確認に異常がなければ、電源ハーネスを安全な場所に適正な方法で固定します。

※ハーネスは出来るだけ強度の高い箇所へ固定して下さい。  
※画像⑥のような高温になる箇所や、ハーネスへ負荷のかかる可能性がある場所へはハーネスを接触させない様に固定してください。

※画像⑥2のように、ボンネットワイヤーへ結束バンドを使用して固定する際は、断線や動作不良など思わぬ不具合の原因になりますので結束バンドを締めすぎないように注意下さい。



### ⑦最終確認

まだ戻していない部分があればすべて元に戻します。運転席側、助手席側共にイグニッションONで点灯するか確認して下さい。

他の電装品も正常作動するか確認してください。車両が正常な状態であることを確認して終了です。

### お取付前に

右図を参照し、テスター等で12ボルト以上の電圧が供給されている配線を確認してから、結線作業を行ってください。



### ⚠ 配線の処理に関して注意

配線は車両にあわせて適度な長さに切って取付けを行ってください。

余った配線を束ねたり(結束バンド等)、発熱する場所に固定すると、配線の断線や溶解など様々な不具合の原因になります。